

# 「孫心弁当」味わって

## 津山商高 3年生 お年寄り80人に贈る

津山市山北、津山商高の3年生が12日、手作りの弁当を地元のお年寄り約80人に贈った。

「孫心弁当」。生徒たちは民生委員と一緒に、お年寄り宅を一軒一軒訪ねて手渡した。

同市山北方面は中尾文哉君(18)と小椋奈々さん(18)が訪問。2人から弁当の包みを受け取った岡田さんは「おかげで種類が多くて毎年少しずつ作っている。朝早くから作ってくれてありがと」と顔をほころばせた。

弁当は、ブリの照り焼きや炊き込みご飯、カボチャのそぼろあんかけなど11品。全3年生197人がアイデアを出し合い、お年寄りが食べやすいものを中心に献立を考えた。歳末たすけあい募金を活用して材料を購入し、この日は33人が家庭科の授業で調理。昼前に城北地区の83歳以上のお年寄り宅を民生委員23人と一緒に回って届けた。

「孫心弁当」をお年寄りに手渡す生徒



岡田恵子さん(85) 〓

「孫心弁当」をお年寄りに手渡す生徒

(小林真之)